

## 10月の天候

2021年（令和3年）10月の日本の天候は、月の前半は全国的に高温、後半は低温となり、気温の変化が大きくなりました。北日本日本海側では降水量がかなり多くなりました。西日本日本海側では降水量がかなり少なく、西日本太平洋側では日照時間がかなり多くなりました。

2021年（令和3年）10月の天候の特徴は以下のとおりです。

○月の前半は全国的に高温、後半は低温となり、気温の変化が大きくなりました  
月の前半は北日本では暖かい空気が流れ込みやすく、東日本以南では高気圧に覆われて晴れた日が多く、全国的に気温が高くなりました。後半にはこの時期としては強い寒気が流れ込んで低温となり、気温の変化が大きくなりました。

○北日本日本海側では降水量がかなり多くなりました  
北日本では低気圧や前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなりました。このため、降水量は北日本日本海側でかなり多くなりました。日照時間は北日本太平洋側で少なくなりました。

○西日本日本海側では降水量がかなり少なく、西日本太平洋側では日照時間がかなり多くなりました  
東・西日本では高気圧に覆われやすく、晴れた日が多くなりました。このため、降水量は西日本日本海側でかなり少なく、東・西日本太平洋側で少なくなりました。日照時間は西日本太平洋側でかなり多く、東日本と西日本日本海側で多くなりました。

別紙（概況、統計値等）[PDF形式:442KB]

[https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko202110\\_besshi.pdf](https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko202110_besshi.pdf)

問合せ先：大気海洋部 観測整備計画課 担当 村井（観測値や記録について）  
電話 03-6758-3900（内線 4268）  
大気海洋部 気候情報課 担当 竹川（天候の解説について）  
電話 03-6758-3900（内線 4547）